

認定権者記載欄

--	--	--

様式第5-(ロ)-②(指定業種と非指定業種を兼業している場合)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(ロ-②)

令和 年 月 日

勝浦市長 照川 由美子 様

所在地
申請者 事業所名
代表者名
電話番号

私は表に記載する業を営んでいるが、下記の通り主要原材料である原油及び石油製品(以下「原油等」という)の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引き上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願い(表)

--	--	--

※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

事業開始年月日 _____ 年 月 日

① 原油等の仕入価格の上昇(注2)

$$\frac{E}{e} \times 100 - 100$$

指定業種に係る上昇率 _____ %

E: 原油等の最近1ヶ月間における平均仕入れ単価 _____ 円
(年 月)

e: Eの期間に対応する前年1ヶ月間の平均仕入れ単価 _____ 円
(年 月)

② 原油等が売上原価に占める割合(注2)

$$\frac{S}{C} \times 100$$

指定業種に係る依存率 _____ %
全体に係る依存率 _____ %

最近1か月における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合 _____ %

C: 最近1か月の売上原価 _____ 円
(年 月)

S: Cの売上原価に対応する原油等の仕入価格 _____ 円

③ 製品等価格への転嫁の状況(注3)

$$\frac{A}{B} - \frac{a}{b} = P$$

指定業種に係る転嫁の状況 P = _____ %
全体に係る転嫁の状況 P = _____ %

A: 最近3ヶ月間の原油等の仕入価格 _____ 円
(年 月 ~ 年 月)

a: Aの期間に対応する前年3ヶ月間の原油等の仕入価格 _____ 円
(年 月 ~ 年 月)

B: 最近3ヶ月間の売上高 _____ 円
(年 月 ~ 年 月)

b: Bの期間に対応する前年3ヶ月間の売上高 _____ 円
(年 月 ~ 年 月)

勝観商第 _____ 号
令和 年 月 日
申請のとおり、相違ないことを認定します。
(注)信用保証協会への申込期間

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

勝浦市長 照川 由美子 様

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、指定業種及び申請者全体の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 上昇率、依存率及び最近1か月間における全体の売上原価に占める指定業種の売上原価の割合が20%以上となっていること。

(注3) P>0となっていること。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込を行うことが必要です。